

安全にお使いいただくために  
サポートとサービスのご案内

安全使用須知/支援與維修指南

日本語

中文（繁體）





## 安全にお使いいただくために

---

安全にお使いいただくために.....	2
使用・保管上のお願い.....	8

## サポートとサービスのご案内

---

サポートのご案内.....	12
保証と保守サービスのご案内.....	13
トラブルチェックシート.....	15
エプソンプロジェクター連絡先リスト.....	17



### ご使用前に

- ご使用の際は、必ず添付のマニュアル類をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- マニュアル類は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見られる場所に保管してください。

# 安全にお使いいただくために

取扱説明書および製品には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

## 絵表示の説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### 禁止行為を表す絵表示



禁止



分解禁止



接触禁止



水ぬれ禁止



水場での  
使用禁止



不安定設置  
禁止

### 指示を表す絵表示



指示



電源プラグを  
コンセント  
から抜く

## 警告

次のような異常のときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはエプソンの各修理センターにご相談ください。

- ・ 煙が出ている、変な臭い、変な音がする。
- ・ 本機内部に水や異物が入った。
- ・ 本機を落としたり、ケースを破損した。

そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。  
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

異常が生じたとき、すぐにコンセントから電源プラグを抜けるように、容易に手が届くコンセントに接続してください。



電源プラグを  
コンセント  
から抜く

サービスマン以外の方は、『取扱説明書』で指示している場合を除き、本機のケースを開けないでください。また、本機（消耗品を含む）の分解・改造は、絶対にしないでください。

内部には電圧の高い部分が多くあり、火災・感電・事故の原因となります。



分解禁止

天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下によりけがや事故の原因となります。

取り付け工事は、お買い求めいただいた販売店にご相談ください。



指示

# 警告

プロジェクターの天吊り固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原因となります。

天吊り設置や天吊り金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などを使用しないでください。



禁止

屋外や風呂、シャワー室など、水や雨のかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で使用・設置しないでください。

火災・感電の原因となります。



水場での  
使用禁止

取扱説明書に記載されている電源電圧以外は使用しないでください。

指定外の電源電圧を使うと、火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードの仕様を確認してください。

電源コードは、販売国の電源仕様にに基づき同梱されています。日本国内で使用するには、添付の電源コード以外のもは使用しないでください。

また、同梱した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。海外で使用するには、事前に使用する国の電源電圧やコンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。適切な電源コードを使用しないと、火災・感電の原因となります。



指示

電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると、火災・感電の原因となります。

取り扱いの際には、次の点を守ってください。

- ・ たこ足配線はしない。
  - ・ 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
  - ・ 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
  - ・ 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。
  - ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。
- 必ず、プラグ本体を持って抜く。



指示

コード類は、足などにひっかからないように配線してください。

転倒やけがの原因となることがあります。



禁止

破損した電源コードは、使用しないでください。

火災・感電の原因となります。

取り扱いの際は、次の点を守ってください。









- ・ 電源コードを加工しない。
- ・ 電源コードの上に重いものを載せない。
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・ 電熱器の近くに配線しない。

電源コードが破損したら（芯線の露出、断線など）、販売店または本書裏表紙に記載のプロジェクターインフォメーションセンターにご相談ください。



禁止

## ⚠ 警告

<p>雷が鳴り出したら、電源プラグに触らないでください。 感電の原因となります。</p>	 接触禁止
<p>本機の上に水の入った容器や薬品などを置かないでください。 こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。</p>	 水ぬれ禁止
<p>電源投入後は、絶対にレンズをのぞかないでください。 強い光で、視力障害などの原因となります。小さなお子様のいるご家庭では特に注意してください。また、光学機器（ルーペや望遠鏡など）を使用してレンズをのぞかないでください。</p>	 禁止
<p>金属類・燃えやすい物・異物などを本機の吸気口・排気口に差し込んだり、落としたり、近くに放置したりしないでください。 火災・感電・やけどの原因となります。</p>	 禁止
<p>本機または電池の入ったリモコンを、窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 熱による変形や、本機内部の部品に悪影響を与え、火災の原因となることがあります。</p>	 禁止
<p>燃えやすい物を本機のレンズの前に置かないでください。 火災の原因となることがあります。</p>	 禁止
<p>本機の光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。次のことを守って安全にお使いください。 以下の点を守らないと、けがや中毒を起こす原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ランプを分解したり、衝撃や傷を与えない。</li> <li>・ ランプが破裂した際は、破裂時に生じたガスを吸い込んだり、目や口に入れないように注意するとともに、すみやかに部屋の換気を行う。 水銀ランプ内部のガスには水銀が含まれています。万一、ランプ破裂時にガスを吸い込んだり、目や口にガスやガラス破片が入った場合は、直ちに医師の診察を受けてください。</li> <li>・ ランプが破裂した際に生じたガスを吸い込んだり、目や口に入れないようにするために、本機を使用中は、絶対に本機に顔を近づけない。</li> <li>・ 天吊りで使用していて、やむを得ずご自身で清掃やランプ交換をする場合は、細かいガラス破片でけがをしないように、また目や口に入らないように十分に注意する。 ランプカバーを開ける際に細かいガラス破片が落ちてくる可能性があります。</li> </ul>	 指示
<p>本機のレンズ・フィルターなどに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 本機内部ではランプが高温になっているため、引火による火災の原因となります。</p>	 禁止

# ⚠ 注意

湿気やホコリの多い場所・調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。



禁止

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような場所には設置しないでください。

- ・ 押し入れ・本箱の中など、風通しの悪い狭いところ。
- ・ じゅうたん・布団・毛布などの上。
- ・ 毛布・カーテン・テーブルクロスのような布をかけない。
- ・ AV ラックやキャビネット内など換気の悪い場所。
- ・ 暖房器具の付近など、高温になる場所。

プロジェクター本体の底面に吸気口がある機種では、投写中、本体底面の吸気口に、布や紙などが吸着されることがあります。本体の下には吸着されるおそれのある物は置かないでください。壁際に設置する場合は、『取扱説明書』で指定している長さの隙間を、壁と排気口の間に開けてください。



禁止

ぐらついた台の上・傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。

転倒、落下によるけがの原因となることがあります。



不安定設置  
禁止

本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に小さなお子様にはご注意ください。転倒、または本機の破損などにより、けがの原因となることがあります。



禁止

小さなお子様の手の届くところには、リモコンから取り外した電池を放置しないでください。

小さなお子様か電池を飲み込んだり、ノドに詰まらせることがあります。

万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。



禁止

投写中は手や顔を排気口に近づけたり、変形など、熱による悪影響を受けるものを排気口の近くに置かないでください。

排気口から温風が出るため、やけどや変形、事故の原因となります。



禁止

投写中に、レンズカバーや本などで投写光をさえぎらないでください。

投写光を長時間さえぎると投写光の当たる部分が高温になり、レンズカバーが溶けたり、やけどや火災の原因となります。

また、反射した光でレンズ部が高温になり、本機の故障の原因となることがあります。

投写を中断する場合はA/Vミュート機能を使うか、長時間に渡って中断したいときは本機の電源を切ってください。



禁止

## ⚠ 注意

投写映像に対して、ルーペや反射鏡などの光学機器を当てないでください。そのまま使用し続けると、人体に悪影響を与える可能性があります。また、火災・事故の原因となることがあります。



禁止

本機をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化等により火災の原因となることがあります。



電源プラグを  
コンセント  
から抜く

本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線ははずしたことを確認してから行ってください。

火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを  
コンセント  
から抜く

使用直後は、絶対にランプを取り出さないでください。電源を切って『取扱説明書』指定の時間が経過して、ランプ本体が十分冷えるまでお待ちください。

熱で、やけど・けがの原因となることがあります。



禁止

お手入れの際には、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

感電の原因となることがあります。



電源プラグを  
コンセント  
から抜く

お手入れの際は濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。

水が中に入ったり、ケースが劣化し割れるなどして感電の原因となります。



指示

電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食する原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。

- ・ 種類の違う電池・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- ・ 『取扱説明書』指定の電池以外は使用しない。
- ・ 電池から液がもれた場合は、もれた液を布などで拭き取り、新しい電池と交換する。(もれた液が手などに付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。)
- ・ 交換時期がきたら、電池をすぐに取り出す。
- ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- ・ 電池は加熱したり、火や水の中に投げ込まない。
- ・ 極性(+、-)を正しく入れる。

電池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。



指示



## 注意

定期的に内部の掃除を依頼することをお勧めします。

長期間、内部の掃除を行わないと、ホコリがたまり火災や感電の原因となります。定期的にお買い上げの販売店または本書裏表紙に記載のエプソンの各修理センターに内部の掃除を依頼することをお勧めします（有料となりますのでご了承ください）。特に、梅雨の前に掃除を行うことをお勧めします。



指示

温泉から出る硫黄ガスなどの、腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。

故障の原因となることがあります。



禁止

初めから音量を上げすぎないでください。（スピーカー内蔵の機種のみ）

突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。

電源を切る前に音量（ボリューム）を下げておき、電源を入れた後で徐々に上げてください。



指示

投写中に本機の前で発表する場合は、スクリーンに発表者の影が映らない位置など、まぶしさを感じない位置でおこなってください。

投写光が目に入ると、視力障害などの原因となることがあります。



指示

# 使用・保管上のお願い

故障や誤作動、破損の原因となりますので、次の点をご留意ください。

## 使用・保管時の留意点

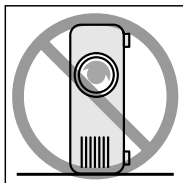
- 温度が高すぎる場所や、低すぎる場所では使用・保管しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。

『取扱説明書』指定の使用温度範囲、保管温度範囲を守って使用・保管してください。

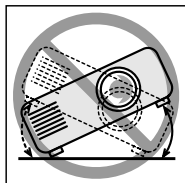
- 振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- テレビや電子レンジなどの磁気を発生するものの近くには設置しないでください。

正しく動作しない場合があります。

- 以下の状態で投写しないでください。故障や事故の原因となります。



立てて投写しない。



左右に傾けて投写しない。

- 本機を前後に傾けて投写する場合は、『取扱説明書』で規定している以上の角度に傾けないでください。故障や事故の原因となります。

- レンズを触らないでください。

レンズカバーがある機種の場合、レンズの掃除をするときは、お買い上げの販売店またはプロジェクターインフォメーションセンターにご相談ください。

- 保管の際には電池をリモコンから取り出しておいてください。

長期間電池を入れたままにしておくと、液もれなどを起こす原因となります。

- 油煙やたばこなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。投写映像の品質が悪化することがあります。

- 定期的にお買い上げの販売店またはエプソンの各修理センターに内部の掃除を依頼してください（有料となりますのでご了承ください）。

ホコリがたまると、本機内部の温度が上昇して故障や、光学部品の早期劣化の原因となります。

- プロジェクターの故障、およびランプ不点灯により発生した損害について、定められたサービス範囲以外は免責とさせていただきます。

## 定期交換部品について

本機を毎日6時間以上連続使用される場合は、1年以内に光源ランプや光学エンジンなどの交換が必要になることがあります。また、ご使用になる環境温度が高い場合や、ホコリ、油煙、たばこなどの煙が多い環境下では、交換サイクルが短くなる場合があります。交換時期や修理費用などについての詳細は、本書裏表紙に記載のエプソンの各修理センターまでお問い合わせください。

## ランプについて

本機は光源に、内部圧力の高い水銀ランプを使っています。水銀ランプには次の特徴があります。

- 使用時間の経過にともなって、ランプの明るさが低下します。
- 衝撃や傷、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になり、交換時期を迎えます。
- ランプの個体差や使用条件によって、交換時期を迎えるまでの時間にかかなり大きな差があります。万一に備えて、あらかじめ交換用ランプをご用意ください。
- 電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に電源オフ/オンを繰り返すと、ランプの交換時期が早まるおそれがあります。
- 交換時期を過ぎると、破裂する可能性が一段と高まります。ランプ交換のメッセージが表示されたら、すみやかに新しいランプと交換してください。

## 液晶パネルについて

液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が見えたり、赤や青、緑などの点が常時点灯することがあります。また、すじ状に色むらや明るさむらが見えることもあります。これは、液晶パネルの特性で起きるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

## 残像（焼きつき）について

白黒がはっきり分かれている静止画を15分以上投写していると投写映像に残像が残ることがあります。全黒の場合、残像が消えるまで（残像の程度によって異なりますが目安で30～60分）黒い画面を投写してください。それでも消えない場合はエプソンの各修理センターへお問い合わせください。

## 本機を持ち運ぶ際のおお願い

---

- 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。  
またすべての配線ははずした状態であることを確認してください。
- レンズカバーがある機種は取り付けてください。
- フット部を収納してください。
- ハンドルがある機種はハンドルを持って運んでください。

### **修理などでメーカーに輸送する場合、ハンドキャリングする場合**

本機内部にはガラス部品や精密部品が数多く使われています。輸送の際には、衝撃による故障防止のため、次のように取り扱ってください。

運送業者（宅配業者他）にご相談のうえ、衝撃が伝わらないように本機の周囲を保護し、堅固なダンボール箱に入れ、精密機器であることを告げて輸送を依頼してください。

## 海外でお使いになる場合の電源コード

本製品に付属の電源コードは、電気用品安全法に適合しております。日本国内で本製品を使用する場合は、必ず同梱の電源コードを使用してください。

同梱した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。

海外で使用する場合は、事前に使用する国の電源電圧やコンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。

電源コードをお求めになる場合は、「エプソンプロジェクター連絡先リスト」(● p.17)に記載されている各国の連絡先にご相談ください。

### 電源コードの一般的な条件

次の条件は各国共通のものです。

- 電源コードは、プロジェクターを使用する国の承認機関による承認マークの付いたコードでなければなりません。
- プラグが、使用する地域のコンセントの形状と合っていないければなりません。

### 国別承認機関もしくは認証マークの例

国名	承認機関もしくは 認証マーク	国名	承認機関もしくは 認証マーク
アメリカ	UL	ノルウェー	NEMKO
カナダ	CSA	フィンランド	FIMKO
イギリス	BSI	フランス	LCIE
イタリア	IMQ	ベルギー	CEBEC
オーストラリア	SAA	オランダ	KEMA
オーストリア	OVE	日本	PSE
スイス	SEV	韓国	EK
スウェーデン	SEMKO	中国	CCC
デンマーク	DEMKO	シンガポール	PSB
ドイツ	VDE		

# サポートのご案内

プロジェクターに関するご質問・ご相談には、以下のサポート窓口でお応えいたします。それぞれの電話番号・アドレスは、本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

- **ホームページ**

各種製品情報をはじめ、最新のイベントやフェア、サポート案内など、さまざまな情報を満載したホームページです。

- **プロジェクターインフォメーションセンター**

プロジェクターに関するご質問・ご相談に電話でお応えいたします。

- **エプソンの各修理センター**

プロジェクターの修理に関するお問い合わせ、ご相談に電話でお応えいたします。

- **消耗品のご購入**

交換用ランプやケーブル類は、お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクトでお買い求めいただけます。

# 保証と保守サービスのご案内

本機を快適に、安心してお使いいただくために、次の保守サービスを行っています。

## 保証書

本製品の保証内容は、お買い上げ日より1年間の持ち込み修理の保証となっております。製品に添付の保証書の内容をよくご覧いただき、大切に保管してください。保証期間中に万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。

## 修理を依頼される前に

「故障かな?」と思ったら、別冊の『取扱説明書』の「困ったときに」をご覧いただき、接続や設定に間違いのないことをご確認ください。

それでも直らないときは、次の処置を行ってから修理を依頼してください。

ご自分での修理は、大変危険ですので絶対にしないでください。

- ①「チェックシート」(● p.15)をコピーして、チェックする(チェックシートは、修理品に添付してください)。
- ②プロジェクターの主電源を切る(主電源スイッチのある機種の場合)。
- ③プロジェクターの電源端子とコンセントから電源コードを抜く。

## 保守サービスの種類と申し込み先

本機には、次の保守サービスが用意されています。ご要望に合うものをお選びください。プロジェクターの出張修理サービスは行っていません。商品名や製品ごとのシリアル番号は、製品を識別するために必要です。この情報が記載されているプレートやラベルがはがされているなどで識別できない製品については、修理に応じられないことがあります。あらかじめご了承ください。

### 持ち込み修理

修理品を次のいずれかにお持ちいただくか、送付していただき、いったんお預かりして修理します。

#### 持ち込み・送付先

- 製品をお買い求めいただいた販売店
- エプソンの各修理センター  
各修理センターの連絡先は、本書裏表紙の一覧をご覧ください。

### 引取修理サービス（ドア to ドアサービス）

お申し込みいただくと、エプソン指定の運送業者が修理品を引き取りに伺います。引取料金（輸送費）は有償となります。保証期間外の場合は、引取料金とは別に修理費用が必要となります。

#### 申し込み先

エプソンの各修理センター  
各修理センターの連絡先は、本書裏表紙の一覧をご覧ください。

## 部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品（本製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。



# トラブルチェックシート

お客様のプロジェクターで発生しているトラブルの症状を正確にお伝えいただくために、お問い合わせ前にコピーしてチェックしてください。

## お問い合わせ内容

### 映像について

- 電源が入らない
- 画面に何も表示されない
- メッセージが出る
  - 映像信号が入力されていません。
  - この信号は本プロジェクターでは受けられません。
- 青画面（ブルーバック）
- 黒画面（ブラックバック）
- 投写映像

### 映像が切れる・小さい

- 表示されない部分がある
- スクリーンサイズよりも小さい
- 画面が台形に歪む
- 数ドット欠けている

### 映像が汚い

- 画像がぼやける、ピントが合わない
- ちらつく

### 映像の色が悪い・暗い

- 暗い
- 色が悪い、暗い（AV 機器）
- 色が悪い、暗い（コンピューター）
- TV、ディスプレイと色が違う

### メニュー

- メニューが表示できる  
設定  スリープモード ON
- 情報 ステータス  
ランプ点灯時間 h

### 音声について（スピーカ内蔵の機種のみ）

- 音が聞こえない
- 音が小さい
- 音が割れる
- 違う音が出る
- 接続している機器で音声が出るように設定されていますか
- 外付けのスピーカ等をつないで音が出ていますか（Audio Out 端子がある場合）

### メニュー

- メニューが表示できる
  - 音声  
音声入力 ( )  
音量 ( )

現象を記入してください。


製品名


シリアルナンバー


購入時期 年 月


インジケータ

(インジケータの色、点灯・点滅の状態を書いてください)

 インジケータ

 インジケータ

 インジケータ

 インジケータ

電源コード

しっかりささっていますか

電源スイッチON(機種による)

接続コネクタ

しっかりささっていますか

接続コネクタ

しっかりささっていますか

接続している端子名は何ですか

( )

コンピューターの設定  
(画面のプロパティ)

LCD表示あり

解像度 ( × )

リフレッシュレート ( Hz )

コンピューター

Windows・Mac OS

メーカー名 ( )

機種 ( )

ノート・デスクトップ・  
タブレット・一体型

パネル解像度 ( × )

ビデオボード ( )

オーディオ機器

ビデオ・DVD・BD・カメラ

メーカー名 ( )

機種 ( )

接続ケーブル

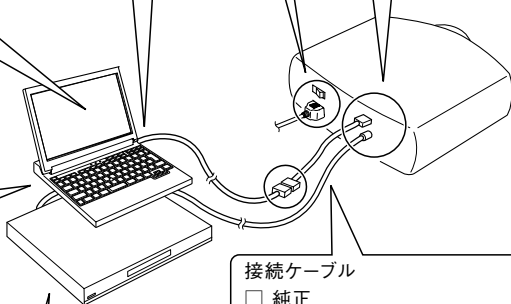
純正

延長 ( m )

商品名 ( )

分配・増幅器 商品名 ( )

切り替え器 商品名 ( )



発生時期  使用前  使用開始直後  使用中

その他 ( ~を行うと必ず発生する、など )

発生頻度  常時  たまに ( 回中 回 )

その他 ( ~を行うと必ず発生する、など )

# エプソンプロジェクター連絡先リスト

日本国外に持ち出してご使用中に万一不具合のあったときは、下記の連絡先にお問い合わせください。

この連絡先リストは2016年4月現在のものです。最新の連絡先は各連絡先のWeb Home Pageを参照してください。

それらの記載が無い場合はメインの [www.epson.com](http://www.epson.com) をご覧ください。

## < EUROPE, MIDDLE EAST & AFRICA >

### ALBANIA :

ITD Sh.p.k.  
<http://www.itd-al.com>

### AUSTRIA :

Epson Deutschland  
GmbH  
<http://www.epson.at>

### BELGIUM :

Epson Europe B.V.  
Branch office Belgium  
<http://www.epson.be>

### BOSNIA AND

### HERZEGOVINA :

NET d.o.o. Computer  
Engineering  
<http://www.net.com.ba>

### BULGARIA :

Epson Service Center  
Bulgaria  
<http://www.prosoft.bg>

### CROATIA :

MR servis d.o.o.  
<http://www.mrservis.hr>

### CYPRUS :

Mechatronic Ltd.  
<http://www.mechatronic.com.cy>

### CZECH REPUBLIC :

Epson Europe B.V.  
Branch Office Czech  
Republic  
<http://www.epson.cz>

### DENMARK :

Epson Denmark  
<http://www.epson.dk>

### ESTONIA :

Epson Service Center  
Estonia  
<http://www.epson.ee>

### FINLAND :

Epson Finland  
<http://www.epson.fi>

### FRANCE & DOM-TOM

### TERRITORY :

Epson France S.A.  
<http://www.epson.fr>

### GERMANY :

Epson Deutschland  
GmbH  
<http://www.epson.de>

### GREECE :

Oktabit S.A.  
<http://www.oktabit.gr>

### HUNGARY :

Epson Europe B.V.  
Branch Office Hungary  
<http://www.epson.hu>

### IRELAND :

Epson (UK) Ltd.  
<http://www.epson.ie>

### ISRAEL :

Epson Israel  
<http://www.epson.co.il>

### ITALY :

Epson Italia s.p.a.  
<http://www.epson.it>

### KAZAKHSTAN :

Epson Kazakhstan  
Rep. Office  
<http://www.epson.kz>

### LATVIA :

Epson Service Center  
Latvia  
<http://www.epson.lv>

### LITHUANIA :

Epson Service Center  
Lithuania  
<http://www.epson.lt>

### LUXEMBURG :

Epson Europe B.V.  
Branch office Belgium  
<http://www.epson.be>

### MACEDONIA :

Digit Computer  
Engineering  
<http://www.digit.com.mk>

### NETHERLANDS :

Epson Europe B.V.  
Benelux sales office  
<http://www.epson.nl>

### NORWAY :

Epson Norway  
<http://www.epson.no>

### POLAND :

Epson Europe B.V.  
Branch Office Poland  
<http://www.epson.pl>

### PORTUGAL :

Epson Ibérica S.A.U.  
Branch Office Portugal  
<http://www.epson.pt>

### ROMANIA :

Epson Europe B.V.  
Branch Office Romania  
<http://www.epson.ro>

**RUSSIA :**

**Epson CIS**  
<http://www.epson.ru>

**UKRAINE :**

**Epson Kiev Rep. Office**  
<http://www.epson.ua>

**SERBIA :**

**AVG d.o.o. Beograd**  
<http://www.a-v-g.rs>

**SLOVAKIA :**

**Epson Europe B.V.  
Branch Office  
Czech Republic**  
<http://www.epson.sk>

**SLOVENIA :**

**Birotehna d.o.o.**  
<http://www.birotehna.si>

**SPAIN :**

**Epson Ibérica, S.A.U.**  
<http://www.epson.es>

**SWEDEN :**

**Epson Sweden**  
<http://www.epson.se>

**SWITZERLAND :**

**Epson Deutschland  
GmbH  
Branch office Switzerland**  
<http://www.epson.ch>

**TURKEY :**

**Tecpro Bilgi Teknolojileri  
Tic. ve San. Ltd. Sti.**  
<http://www.tecpro.com.tr>

**UK :**

**Epson (UK) Ltd.**  
<http://www.epson.co.uk>

**AFRICA :**

<http://www.epson.co.za>  
or  
<http://www.epson.fr>

**SOUTH AFRICA :**

**Epson South Africa**  
<http://www.epson.co.za>

**MIDDLE EAST :**

**Epson (Middle East)**  
<http://www.epson.ae>

**< NORTH, CENTRAL AMERICA & CARIBBEAN ISLANDS >**

**CANADA :**

**Epson Canada, Ltd.**  
<http://www.epson.ca>

**COSTA RICA :**

**Epson Costa Rica, S.A.**  
<http://www.epson.co.cr>

**MEXICO :**

**Epson Mexico, S.A. de  
C.V.**  
<http://www.epson.com.mx>

**ECUADOR :**

**Epson Ecuador**  
<http://www.epson.com.ec>

**U. S. A. :**

**Epson America, Inc.**  
<http://www.epson.com>

**< SOUTH AMERICA >**

**ARGENTINA :**

**Epson Argentina S.R.L.**  
<http://www.epson.com.ar>

**BRAZIL :**

**Epson do Brasil**  
<http://www.epson.com.br>

**CHILE :**

**Epson Chile S.A.**  
<http://www.epson.cl>

**COLOMBIA :**

**Epson Colombia Ltd.**  
<http://www.epson.com.co>

**PERU :**

**Epson Peru S.A.**  
<http://www.epson.com.pe>

**VENEZUELA :**

**Epson Venezuela S.A.**  
<http://www.epson.com.ve>

**< ASIA & OCEANIA >**

**AUSTRALIA :**

**Epson Australia Pty. Ltd.**  
<http://www.epson.com.au>

**CHINA :**

**Epson (China) Co., Ltd.**  
<http://www.epson.com.cn>

**HONG KONG :**

**Epson Hong Kong Ltd.**  
<http://www.epson.com.hk>

**INDIA :**

**Epson India Pvt., Ltd.**  
<http://www.epson.co.in>

**INDONESIA :**

**PT. Epson Indonesia**  
<http://www.epson.co.id>

**KOREA :**

**Epson Korea Co., Ltd.**  
<http://www.epson.co.kr>

**MALAYSIA :**

**Epson Malaysia Sdn. Bhd.**  
<http://www.epson.com.my>

**NEW ZEALAND :**

**Epson New Zealand**  
<http://www.epson.co.nz>

**PHILIPPINES :**

**Epson Philippines Co.**  
<http://www.epson.com.ph>

**SINGAPORE :**

**Epson Singapore Pte. Ltd.**  
<http://www.epson.com.sg>

**TAIWAN :**

**Epson Taiwan  
Technology & Trading Ltd.**  
<http://www.epson.com.tw>

**THAILAND :**

**Epson (Thailand) Co.,Ltd.**  
<http://www.epson.co.th>

# MEMO

+

+

## 安全使用須知

---

- 安全使用須知 ..... 2
- 使用和保管上的注意事項 ..... 9

## 支援與維修指南



---

- 故障檢查表 ..... 12
- Epson 投影機聯繫清單 ..... 14

# 安全使用須知

操作投影機時，請先閱讀所有安全和操作使用須知。閱讀所有使用須知後，請保存本注意事項以備將來參考。  
為避免人身傷害或財產損失，將使用以下符號表示危險的操作或處理方式。在閱讀本指南時，請確定自己完全了解這些符號的意義。

## 符號說明

 <b>警告</b>	本符號代表若有疏忽，可能因錯誤操作而造成人身傷害或甚至死亡的注意事項。
 <b>注意</b>	本符號代表若有疏忽，可能因錯誤操作而造成人身傷害或外傷的注意事項。

### 代表不能執行的動作的符號



不要執行



不要拆解



不要觸摸



不要弄濕



不要在潮濕地區使用



不要放置在不穩的表面上

### 代表應該執行的動作的符號



使用須知



從插座上拔下  
插頭



## 警告

發生以下情況時，請將投影機插頭從插座上拔下，並將所有維修工作交由專業維修人員執行：

- 如果有煙霧、異味或奇怪的噪音從投影機中發出。
- 如果液體或異物掉入投影機內部。
- 如果投影機掉落或機殼損壞。

在以上情況繼續使用，可能會引起火災或觸電。

不要試圖自行維修投影機。請把全部維修作業交由合格的維修人員執行。

請將投影機放在方便拔掉插頭的插座附近使用。



從插座上拔下  
插頭

除非使用說明書中有特別說明，否則不要打開投影機上方的任一個蓋子。不要試圖拆解或改裝投影機（包括消耗品）。請把全部維修作業交由合格的維修人員執行。

投影機內的電壓會造成嚴重的人身傷害。



不要拆解

如果要將投影機安裝在天花板上，應由合格的技師採用認可的吊裝裝備進行安裝。如果不正確執行安裝工作，投影機可能會掉落。這樣可能會造成人身傷害或意外。

請向您的經銷商聯絡以便執行安裝工作。



使用須知

如果您在吊裝座上使用膠粘劑以防螺釘鬆動，或在投影機上使用潤滑劑、油類製品等，可能會造成機殼破裂，使投影機從吊裝座上掉落。這樣可能會對吊架座下方的人造成嚴重的傷害，並可能損壞投影機。

安裝或調整吊裝座時，請勿使用膠粘劑防止螺釘鬆動，也不要使用潤滑劑、油類製品等。



不要執行

不要將投影機暴露在水、雨水或極濕的環境下。

可能會引起火災或觸電。



不要在潮濕的  
地方使用

## 警告

請只使用投影機上所提示的電源類型。

使用指定外的電源可能會引起火災或觸電。在您無法確認供電源的情況下，請向經銷商和當地的電力公司諮詢。



不要執行

請檢查電源線的規格。

投影機隨附的電源線符合購買國的電源要求。如果在購買國境內使用，請務必使用投影機隨附的電源線。如果在非購買國境內使用投影機，請使用該國家的正確電源線。使用不適當的電源線會引起火災或觸電。



使用須知

拔插插頭時請遵守下列注意事項。

不遵守這些注意事項會引起火災或觸電。

- 不要讓插座、延長線或多孔插座裝置的電力過載。
- 不要將插頭插入粘有灰塵的插座。
- 使插頭與插座緊密地接觸。
- 請不要用濕手插拔插頭。
- 不要在拔下插頭時拉扯電源線；拔下插頭時，請務必握住插頭的部份。



使用須知

不要使用已經損壞的電源線。

可能會引起火災或觸電。

處理插頭時，請注意下列幾點。

- 不要改裝電源線。
- 不要將重物放置在電源線上。
- 不要過度彎曲、纏繞或拉扯電源線。
- 請將電源線放置在遠離發熱電器的地方。

如果電源線損壞（例如纜線裸露或斷裂），請與您的經銷商聯繫以進行更換。



不要執行

如果有雷雨，請不要觸摸插頭。

否則可能會引起觸電。



不要觸摸

不要將裝滿液體、水或化學物品的容器放置在投影機上方。

如果容器內液體潑灑進投影機內部，可能會引起火災或觸電。



不要弄濕

## 警告

當投影機的光源燈為開啓狀態時，請不要注視投影機的鏡頭。  
以免強光刺傷您的眼睛。另外也請勿使用光學裝置（例如放大鏡或望遠鏡）直視鏡頭。



不要執行

請勿將金屬、易燃物或異物嵌入或掉落至投影機通風孔或開口中，  
亦切勿將這些物品置於投影機旁。  
否則可能會造成火災、觸電或燃燒。



不要執行

不要將投影機或裝有電池的遙控器留在車窗關閉的車內、陽光直射  
處或是其他可能會變得極熱的地方。  
可能會發生加熱變形或技術性故障，進而引起火災。



不要執行

請勿將易燃物放置在投影機鏡頭前方。  
以免發生火災。



不要執行

帶內部高壓的水銀燈用作投影機的光源。務必遵守以下的使用須知。

否則可能會造成人身傷害或中毒。

- 不要拆解或損壞投影燈或使其遭受任何碰撞。
- 水銀燈內的氣體含水銀蒸氣。如果燈破裂，使房間通風以防止外泄的氣體被吸入嘴中或與眼睛接觸。
- 不要在運作時把臉靠近投影機。
- 特別是在採用吊頂方式安裝情況下，打開投影燈燈蓋時可能會掉下細小的玻璃碎片。您自行清潔投影機或更換投影燈時，請充分注意防止玻璃碎片掉進眼睛或嘴中。

*如果投影燈破裂，且泄出的氣體被吸入嘴中或玻璃碎片掉入眼睛或嘴中，或發現任何其他不良反應，請立即找醫生求助。另外，有關正確廢棄處理的情況請參照您當地的法規，請勿將其扔入廢物箱。*



使用須知

切勿使用包含可燃氣體的噴霧劑來清除附著在投影機部件（例如鏡頭或過濾器）上的灰塵。

因為投影機內部的燈泡在使用期間溫度會變得非常高，可能會導致點燃氣體而生火災。



不要執行

## 注意

不要在極其潮濕或多塵、靠近烹調或加熱器具或者可能接觸到煙霧或蒸汽的地方使用投影機。  
不要在戶外長期使用或存放投影機。  
可能會引起火災或觸電。



不要執行

請勿遮蔽投影機的進氣口或排氣口。如果遮蔽進氣口或排氣口，投影機內部可能會過熱並導致起火。請勿將投影機置於下列位置。

- 通風不良或空間狹小的場所，例如儲物櫃或書櫃內。
- 地毯、寢具、毛毯等物品上。
- 請勿在投影機上覆蓋毛毯、窗簾或桌巾。
- 通風不良的場所，例如電視櫃或櫥櫃內。
- 高溫場所，例如暖氣設備附近。



不要執行

不要將投影機放在晃動的推車、底座或桌子上。  
投影機可能會掉落或翻落，並可能引起人身傷害。



不要放置在不穩的表面上

不要站在投影機上或在投影機上放置重物。  
投影機可能會倒塌或掉落，並可能引起人身傷害。



不要執行

不要將可能因加熱變形或損壞的物品放置在靠近出風口的地方，或在投影機運作時把手或臉靠近出風口。  
因為熱風會從出風口排出，造成燙傷、變形或其他意外。



不要執行

請勿以書本或鏡頭蓋擋住投影機鏡頭所射出的光線。  
若投影機的光線長時間照射在某物上，可能會使其變熱，並使鏡頭蓋融化而造成燃燒或引發火災。  
此外，反射的光線可能會使鏡頭變熱而損壞投影機。  
使用 A/V 無聲功能暫時停止投影，或長時間關閉電源。



不要執行

## 注意

請勿對投射影像使用光學裝置，例如放大鏡或反射鏡。  
在此情況下繼續使用可能會造成外傷。這也可能會導致起火或意外。



不要執行

長時間不用投影機時，請拔下其插頭。  
絕緣體可能會耗損，進而引起火災。



從插座上拔下  
插頭

移動投影機前，務必檢查電源是否關閉、插頭是否已從插座上拔下，以及所有配線是否均已拆除。  
可能會引起火災或觸電。



從插座上拔下  
插頭

請不要在使用後立即取下投影燈，因為投影燈非常燙。取下投影燈前，請關閉電源，並等待 *使用說明書* 中規定的時間長度以讓投影燈完全冷卻。  
高溫可能會引起燙傷或其他的人身傷害。



不要執行

清潔前，將投影機插頭從插座上拔下。  
這樣可避免在清潔時觸電。



從插座上拔下  
插頭

清潔投影機時，不要使用濕布或酒精、稀釋劑或苯類的溶劑。  
投影機機殼滲水或耗損和破裂可能會引起觸電。



使用須知

## 注意

使用錯誤的電池可能會引起電池漏液和破裂，因而引起火災、人身傷害或投影機腐蝕。更換電池時，請遵守下面的注意事項。

- 不要使用不同類型的電池或混用新舊電池。
- 不要使用非使用說明書中指定的其他電池。
- 如果電池漏液，請用軟布擦去電池液。如果有液體碰到手上，請立刻進行沖洗。
- 電池一用完就馬上更換。
- 如果投影機長時間不用，請將電池取出。
- 不要將電池暴露在高溫或火燄下，或是放在水裡。
- 將電池依正確的正反極（+ 和 -）插入。
- 請將電池放置在遠離小孩的地方。電池有使兒童窒息的危險，如果不慎吞入，那將非常危險。

請按當地的法規處理用過的電池。



使用須知

請遵守本投影機的保養時間表。

如果投影機內部長期沒有清潔，可能會堆積灰塵，從而引起火災或觸電。

請依需要定期更換空氣過濾器。

請與經銷商聯繫以便根據需要清潔投影機內部。



使用須知

不要在可能有如來自高溫溫泉的二氧化硫等腐蝕性氣體的地方使用投影機。

否則投影機可能發生故障。



不要執行

請勿在高音量啟動。（僅帶有內置揚聲器的型號）

突然發出過大的音量可能導致聽力失聰。

在關機之前務必降低音量，以便開機後逐漸增大音量。



使用須知

請避免站在投影機前方，才不會阻擋投影影像，且投射的亮光不會讓您感到刺眼。

查看投影機的光源是否會影響您的視野。



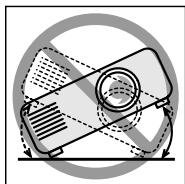
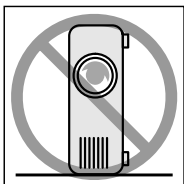
使用須知

# 使用和保管上的注意事項

請務必遵守以下注意事項，否則會出現故障或錯誤操作，損壞設備。

## 管理和保管上的注意事項

- 請不要在溫度過高或過低的地方使用和保管，並請避免急劇的溫度變化。此外，請避免溫度可能驟變的地方。  
使用和保管投影機時，請務必遵守使用說明書中有關使用溫度和保管溫度的規定。
- 請不要設置在會受到振動和衝擊的場所。
- 請不要設置在高壓電線或會產生磁場的物體近旁。  
否則投影機有可能無法正常工作。
- 不要在以下情況下操作本投影機。如果不遵守，可能會發生操作上的問題或是意外。



將投影機靠在尾端上放置。將投影機斜放在任一端。

- 請不要將投影機向前或向後傾放大於使用說明書中指定的角度。
- 請勿觸摸投影鏡頭。  
清潔有鏡頭蓋之機型的鏡頭時，請與經銷商或最近的投影機資訊中心聯繫。
- 保管時，請先從遙控器中取出電池。  
在裝有電池的狀態下長時間擱置不用，會引起電池漏液等現象。
- 不要在有油煙或香煙煙霧的地方使用或存放投影機，因為這對投影的映像質量產生有害影響。
- 請與經銷商聯繫以清潔投影機內部。  
如果投影機內部長期沒有清潔，可能會堆積灰塵，從而引起火災或觸電。
- 長時間顯示靜止影像時，螢幕上可能會產生殘影。請不要長時間用同一個位置顯示影像。
- 愛普生對投影機因超出正常保修條件而遭致的損壞或損失或燈泡壞掉概不負責。

### 投影燈

帶內部高壓的水銀燈用作投影機的光源。

水銀燈的特性：

- 燈的強度會隨著使用而減弱。
- 燈泡壽命終止時不再亮起，或是可能大聲破裂。
- 燈泡壽命變化很大，這取決於每個燈泡的特性以及操作環境。您應該有備用燈以備不時之需。
- 關閉投影機電源後，請勿立即開啓電源。頻繁地開關投影機電源可能會縮短燈泡的使用壽命。
- 一旦超過更換期，投影燈破裂的可能性就增大。當更換投影燈資訊出現時，儘快用新燈更換。

### LCD 面板

LCD 面板是使用高精度技術製造。

但面板上仍可能會出現黑點，或某些紅、藍或綠點有時會特別亮。這一現象系 LCD 面板的特性所致，並非故障。

### 搬移本機時的注意事項

- 要切斷本機的電源，從電源插座上拔下插頭。  
同時，請確認本機上的所有配線均已拆除。
- 如果是隨附鏡頭蓋的機型，請蓋上鏡頭蓋。
- 收起調整用撐腳。
- 如果您所用型號的投影機有一個攜帶拎手，搬移投影機時請使用攜帶拎手。

#### **因修理等，需要運送到生產廠家去時**

本機內部採用了許多玻璃材質的元件和精密元件。為了防止在運輸時受到碰撞而引起故障，請注意下述事項。

為了避免碰撞，請利用緩衝材料妥善包覆投影機，並放入厚紙箱。確定已告知貨運公司內容物易碎。



## 在海外使用時的電源線

投影機附帶的電源線符合電力安全法規。請不要使用非本投影機附帶的電源線。

如果在國外使用投影機，請檢查電源電壓、插座形狀和投影機電力功率是否符合當地標準，並在該國家購買合適的電源線。

有關如何正確購買電源線的詳情，請向第 14 頁上所記述的各國授權的愛普生經銷商諮詢。

### 一般電源線規格

以下幾點為各國通用的條件。

- 電源線必須貼有使用投影機的該國的認可機構頒發的認可標記。
- 電源插頭必須與使用地區的插座的形狀相符合。

### 不同國家的標準授權或認證標章範例

國名	標準授權或認證標章	國名	標準授權或認證標章
美國	UL	挪威	NEMKO
加拿大	CSA	芬蘭	FIMKO
英國	BSI	法國	LCIE
意大利	IMQ	比利時	CEBEC
澳大利亞	SAA	荷蘭	KEMA
奧地利	OVE	日本	PSE
瑞士	SEV	韓國	EK
瑞典	SEMKO	中國	CCC
丹麥	DEMKO	新加坡	PSB
德國	VDE		

# 故障檢查表

為了便於客戶能清楚反映投影機上出現的故障的徵狀，請您在諮詢之前將下列表格複印後進行確認。

## 諮詢內容

### 影像

- 投影機無法開機
- 沒有影像出現
- 出現提示字樣
  - 無信號。
  - 不支援。
- 藍色畫面（藍色背景）
- 黑色畫面（黑色背景）
- 投影影像

### 影像割裂、過小

- 有一部分未顯示出來
- 小於投影屏尺寸
- 畫面出現梯形失真
- 缺數點像素

### 影像不乾淨

- 影像模糊或失焦
- 閃爍

### 音頻（僅帶有內置揚聲器的型號）

- 聽不到聲音
- 聲音小
- 聲音斷續
- 出現異樣聲音
- 連接設備是否已設為輸出音頻？
- 接上外部喇叭後有聲音嗎？  
（如果配有音頻輸出端口）

### 影像的顏色不良、灰暗

- 灰暗
- 顏色不良、灰暗（AV 裝置）
- 顏色不良、灰暗（電腦）
- 與 TV、顯示 顏色不一樣

### 選單

- 選單被顯示
- 設定  睡眠模式：開
- 資訊 狀態
- 主燈 h

### 選單

- 選單被顯示
- 音頻
- 音頻輸入 ( )
- 音量 ( )

請填寫現象

產品名稱

串行號

購入時期      年      月

指示燈  
(請注明指示燈的顏色、常亮或閃爍等狀態)

- 指示燈
- 指示燈
- 指示燈
- 指示燈

電源線

- 是否插緊了？
- 電源開關 ON (取決於型號)

連接用連接器

- 是否插緊了？

連接用連接器

- 是否插緊了？
- 用於連接的端口名是什麼？  
( )

電腦的設定 (畫面的屬性)

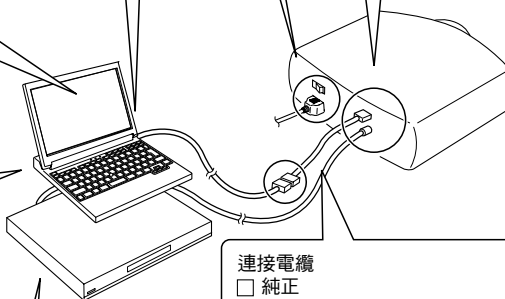
- 有 LCD 顯示
- 分辨率 (      ×      )
- 刷新率 (      Hz )

電腦

- Windows · Mac OS
- 生產廠家名 (      )
- 機型 (      )
- 筆記本型 · 桌面型 · 平板電腦 · 一體成形電腦 (      ×      )
- 視頻板 (      )

視頻設備

- 錄影機 · DVD · BD · 攝像機
- 生產廠家名 (      )
- 機型 (      )



連接電纜

- 純正
- 加長      m
- 型號 (      )
- 分配器和放大器
- 型號 (      )
- 轉換器
- 型號 (      )

出現時期       使用前       開始使用後不久       使用中

例如進行 ~ 時，必定出現，等

其他 (      )

出現頻率       經常       偶爾 (      次中      次 )

例如進行 ~ 時，必定出現，等

其他 (      )

# Epson 投影機聯繫清單

此地址清單截至 2016 年 4 月為止。

最新的聯絡處請參照下一頁以後的各聯絡處的 Web Home Page。無這些記載時請見主要的 EPSON home page [www.epson.com](http://www.epson.com)。

## < EUROPE, MIDDLE EAST & AFRICA >

### ALBANIA :

ITD Sh.p.k.  
<http://www.itd-al.com>

### AUSTRIA :

Epson Deutschland  
GmbH  
<http://www.epson.at>

### BELGIUM :

Epson Europe B.V.  
Branch office Belgium  
<http://www.epson.be>

### BOSNIA AND

### HERZEGOVINA :

NET d.o.o. Computer  
Engineering  
<http://www.net.com.ba>

### BULGARIA :

Epson Service Center  
Bulgaria  
<http://www.prosoft.bg>

### CROATIA :

MR servis d.o.o.  
<http://www.mrservis.hr>

### CYPRUS :

Mechatronic Ltd.  
<http://www.mechatronic.com.cy>

### CZECH REPUBLIC :

Epson Europe B.V.  
Branch Office Czech  
Republic  
<http://www.epson.cz>

### DENMARK :

Epson Denmark  
<http://www.epson.dk>

### ESTONIA :

Epson Service Center  
Estonia  
<http://www.epson.ee>

### FINLAND :

Epson Finland  
<http://www.epson.fi>

### FRANCE & DOM-TOM

### TERRITORY :

Epson France S.A.  
<http://www.epson.fr>

### GERMANY :

Epson Deutschland  
GmbH  
<http://www.epson.de>

### GREECE :

Oktabit S.A.  
<http://www.oktabit.gr>

### HUNGARY :

Epson Europe B.V.  
Branch Office Hungary  
<http://www.epson.hu>

### IRELAND :

Epson (UK) Ltd.  
<http://www.epson.ie>

### ISRAEL :

Epson Israel  
<http://www.epson.co.il>

### ITALY :

Epson Italia s.p.a.  
<http://www.epson.it>

### KAZAKHSTAN :

Epson Kazakhstan  
Rep. Office  
<http://www.epson.kz>

### LATVIA :

Epson Service Center  
Latvia  
<http://www.epson.lv>

### LITHUANIA :

Epson Service Center  
Lithuania  
<http://www.epson.lt>

### LUXEMBURG :

Epson Europe B.V.  
Branch office Belgium  
<http://www.epson.be>

### MACEDONIA :

Digit Computer  
Engineering  
<http://www.digit.com.mk>

### NETHERLANDS :

Epson Europe B.V.  
Benelux sales office  
<http://www.epson.nl>

### NORWAY :

Epson Norway  
<http://www.epson.no>

### POLAND :

Epson Europe B.V.  
Branch Office Poland  
<http://www.epson.pl>

### PORTUGAL :

Epson Ibérica S.A.U.  
Branch Office Portugal  
<http://www.epson.pt>

### ROMANIA :

Epson Europe B.V.  
Branch Office Romania  
<http://www.epson.ro>

**RUSSIA :**

**Epson CIS**  
<http://www.epson.ru>

**UKRAINE :**

**Epson Kiev Rep. Office**  
<http://www.epson.ua>

**SERBIA :**

**AVG d.o.o. Beograd**  
<http://www.a-v-g.rs>

**SLOVAKIA :**

**Epson Europe B.V.  
Branch Office  
Czech Republic**  
<http://www.epson.sk>

**SLOVENIA :**

**Birotehna d.o.o.**  
<http://www.birotehna.si>

**SPAIN :**

**Epson Ibérica, S.A.U.**  
<http://www.epson.es>

**SWEDEN :**

**Epson Sweden**  
<http://www.epson.se>

**SWITZERLAND :**

**Epson Deutschland  
GmbH  
Branch office Switzerland**  
<http://www.epson.ch>

**TURKEY :**

**Tecpro Bilgi Teknolojileri  
Tic. ve San. Ltd. Sti.**  
<http://www.tecpro.com.tr>

**UK :**

**Epson (UK) Ltd.**  
<http://www.epson.co.uk>

**AFRICA :**

<http://www.epson.co.za>  
or  
<http://www.epson.fr>

**SOUTH AFRICA :**

**Epson South Africa**  
<http://www.epson.co.za>

**MIDDLE EAST :**

**Epson (Middle East)**  
<http://www.epson.ae>

**< NORTH, CENTRAL AMERICA & CARIBBEAN ISLANDS >****CANADA :**

**Epson Canada, Ltd.**  
<http://www.epson.ca>

**COSTA RICA :**

**Epson Costa Rica, S.A.**  
<http://www.epson.co.cr>

**MEXICO :**

**Epson Mexico, S.A. de  
C.V.**  
<http://www.epson.com.mx>

**ECUADOR :**

**Epson Ecuador**  
<http://www.epson.com.ec>

**U. S. A. :**

**Epson America, Inc.**  
<http://www.epson.com>

**< SOUTH AMERICA >****ARGENTINA :**

**Epson Argentina S.R.L.**  
<http://www.epson.com.ar>

**BRAZIL :**

**Epson do Brasil**  
<http://www.epson.com.br>

**CHILE :**

**Epson Chile S.A.**  
<http://www.epson.cl>

**COLOMBIA :**

**Epson Colombia Ltd.**  
<http://www.epson.com.co>

**PERU :**

**Epson Peru S.A.**  
<http://www.epson.com.pe>

**VENEZUELA :**

**Epson Venezuela S.A.**  
<http://www.epson.com.ve>

**< ASIA & OCEANIA >**

**AUSTRALIA :**

**Epson Australia Pty. Ltd.**  
<http://www.epson.com.au>

**CHINA :**

**Epson (China) Co., Ltd.**  
<http://www.epson.com.cn>

**HONG KONG :**

**Epson Hong Kong Ltd.**  
<http://www.epson.com.hk>

**INDIA :**

**Epson India Pvt., Ltd.**  
<http://www.epson.co.in>

**INDONESIA :**

**PT. Epson Indonesia**  
<http://www.epson.co.id>

**JAPAN :**

**Seiko Epson Co.**  
**Toyoshina Plant**  
<http://www.epson.jp>

**KOREA :**

**Epson Korea Co., Ltd.**  
<http://www.epson.co.kr>

**MALAYSIA :**

**Epson Malaysia Sdn. Bhd.**  
<http://www.epson.com.my>

**NEW ZEALAND :**

**Epson New Zealand**  
<http://www.epson.co.nz>

**PHILIPPINES :**

**Epson Philippines Co.**  
<http://www.epson.com.ph>

**SINGAPORE :**

**Epson Singapore Pte. Ltd.**  
<http://www.epson.com.sg>

**TAIWAN :**

**Epson Taiwan  
Technology & Trading Ltd.**  
<http://www.epson.com.tw>

**THAILAND :**

**Epson (Thailand) Co.,Ltd.**  
<http://www.epson.co.th>

# MEMO

● **エプソンのホームページ** <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバ(類)の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

**FAQ** エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。  
<http://www.epson.jp/faq/>

● **製品に関するご質問・ご相談先(プロジェクトインフォメーションセンター)**

製品の操作方法・お取扱い等、技術的なお問い合わせに電話でお答えします。

**050-3155-7010**

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969へお問い合わせください。

● **修理品送付・持ち込み依頼先**

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒990-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンソルベア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

\*修理について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

○上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202


● **引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先**

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。\*梱包は業者が行います。

**050-3155-7150**

○上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

\*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

<p><b>愛情点検</b></p>  <p>長年ご使用の プロジェクトの点検を!</p> <p>熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより電圧が劣化し、故障したり、時には安全性を損なってしまう事故につながることもあります。</p>	<p>こんな症状はありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源スイッチを入れても、映像や音が出ない。</li> <li>●映像が時々消えることがある。</li> <li>●変なにおいけたり、煙が出たりする。</li> <li>●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。</li> <li>●内部に水や異物が入った。</li> <li>●電源コードが傷んだ。</li> </ul>	<p><b>ご使用中止</b></p> <p>コンセントから電源プラグを抜いて必ず取扱販売店にご相談ください。</p>
	➡	

● **ショールーム** \*詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階  
 【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

● **MyEPSON**

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● **消耗品のご購入**

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各○印の電話番号におかけくださいませうお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

**エプソン販売 株式会社** 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

**セイコーエプソン 株式会社** 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

液晶プロジェクト(H) 2016.03